

「発明の日」記念シンポジウム

平成15年4月18日(金)

テーマ「日本の知財戦略と産学官連携」

■開催の趣旨及び目的

知的財産戦略大綱が謳う本格的な「知的財産立国」の実現に向けて制度の改革が始まっております。「知的財産立国」とは、知的財産の創造、権利化、活用のサイクルを迅速かつ円滑に循環させ、国富を構築するということであり、知的財産制度を十分に保護・活用ができるインフラ造りは極めて重要であります。

科学技術の創出にかかる発明者の保護や起業・流通システムの構築といったインフラ面での課題の解決を、ベンチャー推進・産学官の連携の息吹が根付く大阪より全国に発信し、広く多面的な角度から検討を図っていききっかけとしたいと考えます。

■主催：日本弁理士会，日本知財学会

■日時：平成15年4月18日(金)
午後1時～午後7時30分

■会場：大阪国際交流センター 大ホール

■テーマ：「日本の知財戦略と産学官連携」

■募集人数：1,000名
【一般参加者(大学, 企業, 学生)】

■参加料：無料

■プログラム

1. 開催の挨拶 (13:00～13:15)
日本弁理士会会長 下坂スミ子
2. 【第一部】 (13:15～15:00)
基調講演会1 日本知財学会会長 軽部征夫氏
基調講演会2 大阪大学総長 岸本忠三氏
3. 【第二部】 パネルディスカッション1 (15:15～17:45)
テーマ「知的財産立国に向けての産学官連携」
4. 【第三部】 パネルディスカッション2 (18:00～19:30)
テーマ「新世代が創る新しい関西」
5. 閉会の挨拶 (19:30)
日本弁理士会近畿支部支部長 杉本勝徳

■お申込：日本弁理士会近畿支部 <http://www.congre.co.jp/hatsume/>
TEL 06-6775-8200

